

## 【羽村市】 胃がん検診 平成26年度プロセス指標等一覧シート

## &lt;国の指針に基づく胃がん検診の実施状況&gt;

対象年齢(40歳以上)	している
検査方法(胃部X線検査)	している

## &lt;住民の検診受診状況&gt;

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口	15,822	16,465	32,287
【東京都調査による対象者率(市町村部): 57.8%】			
実際の受診者数	676	662	1,338

## &lt;国の指針に基づくもの以外の実施状況&gt;

対象年齢以外の実施	していない
左記以外の検査の実施	していない

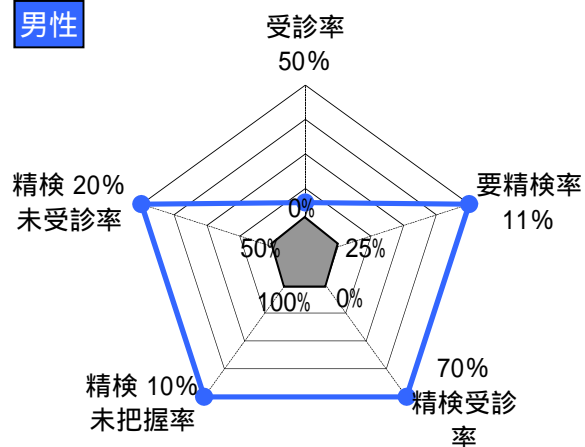
## &lt;区市町村の受診率向上(精検含む)体制&gt;

対象者の名簿を作成して台帳管理	していない
個別に受診勧奨	していない
過去3年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

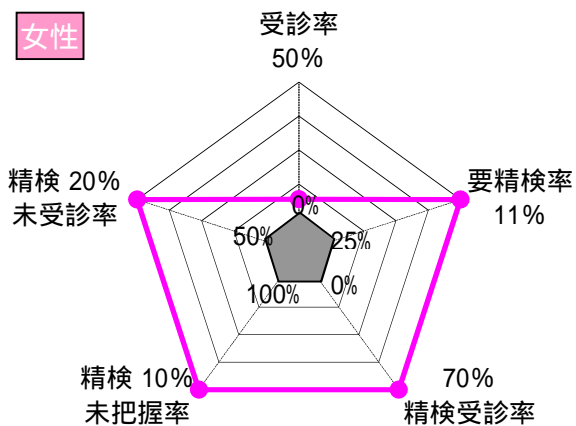
## &lt;がん検診の質を評価する指標(プロセス指標)&gt;

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%	7.4%	7.0%	7.2%
要精検率	11%以下	2.1%	0.6%	1.3%
精検受診率	70%以上	78.6%	100.0%	83.3%
精検未把握率	10%以下	7.1%	0.0%	5.6%
精検未受診率	20%以下	14.3%	0.0%	11.1%
陽性反応適中度	1.0%以上	14.3%	0.0%	11.1%
がん発見率	0.11%以上	0.30%	0.00%	0.15%

## 男性



## 女性



## 【評価結果】

## &lt;受診率&gt;

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

## 【羽村市】 肺がん検診 平成26年度プロセス指標等一覧シート

## &lt;国の指針に基づく肺がん検診の実施状況&gt;

対象年齢(40歳以上)	している
検査方法(胸部X線検査及び喀痰細胞診)	している

## &lt;住民の検診受診状況&gt;

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口	15,822	16,465	32,287
【東京都調査による対象者率(市町村部): 64.5%】			
実際の受診者数	720	729	1,449

## &lt;国の指針に基づくもの以外の実施状況&gt;

対象年齢以外の実施	していない
左記以外の検査の実施	していない

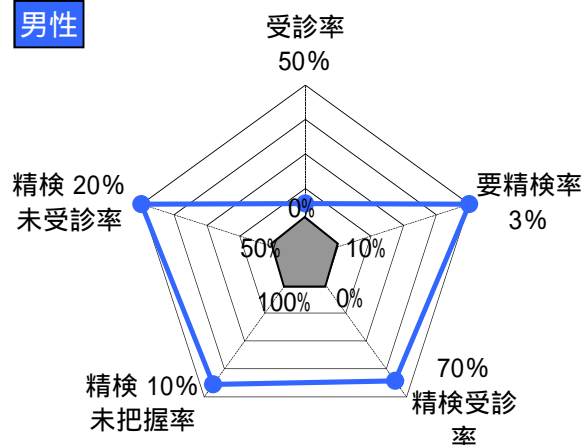
## &lt;区市町村の受診率向上(精検含む)体制&gt;

対象者の名簿を作成して台帳管理	していない
個別に受診勧奨	していない
過去3年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

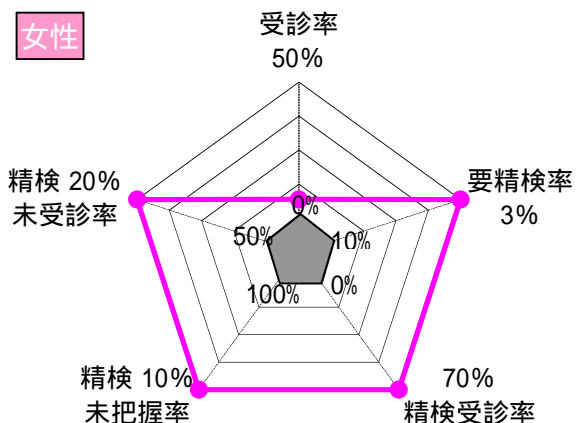
## &lt;がん検診の質を評価する指標(プロセス指標)&gt;

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%	7.1%	6.9%	7.0%
要精検率	3%以下	0.7%	0.5%	0.6%
精検受診率	70%以上	60.0%	100.0%	77.8%
精検未把握率	10%以下	20.0%	0.0%	11.1%
精検未受診率	20%以下	20.0%	0.0%	11.1%
陽性反応適中度	1.3%以上	0.0%	25.0%	11.1%
がん発見率	0.03%以上	0.00%	0.14%	0.07%

## 男性



## 女性



## 【評価結果】

## &lt;受診率&gt;

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

## &lt;精検受診率&gt;

まずは許容値以上となるように、精検受診勧奨を行ってください。

## &lt;精検未把握率&gt;

高めの精検未把握率です。自治体が行う対策型検診として、事業評価のために『要精検』となった方々のその後の状況把握が必要です。

## 【羽村市】大腸がん検診 平成26年度プロセス指標等一覧シート

## &lt;国の指針に基づく大腸がん検診の実施状況&gt;

対象年齢(40歳以上)	している
検査方法(便潜血検査(二日法))	している

## &lt;住民の検診受診状況&gt;

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口	15,822	16,465	32,287
【東京都調査による対象者率(市町村部): 62.0%】			
実際の受診者数	2,594	3,838	6,432

## &lt;国の指針に基づくもの以外の実施状況&gt;

対象年齢以外の実施	していない
左記以外の検査の実施	していない

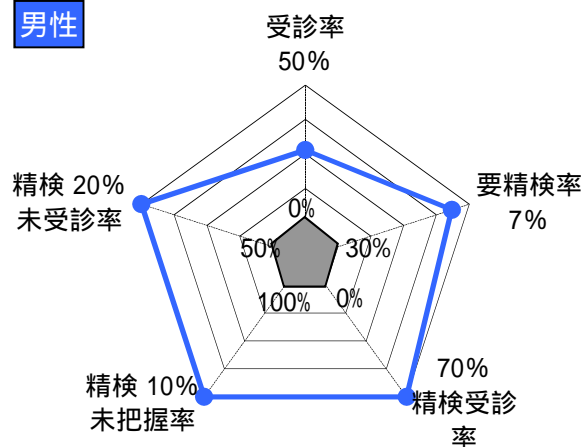
## &lt;区市町村の受診率向上(精検含む)体制&gt;

対象者の名簿を作成して台帳管理	していない
個別に受診勧奨	していない
過去3年間の受診歴を記録	していない
精検未受診者への精検受診勧奨	している

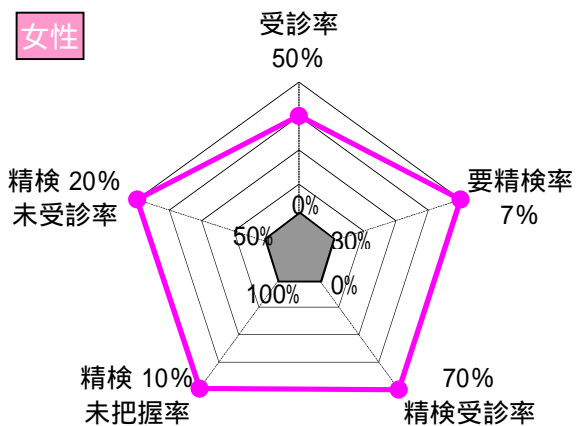
## &lt;がん検診の質を評価する指標(プロセス指標)&gt;

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%	26.4%	37.6%	32.1%
要精検率	7%以下	10.1%	5.8%	7.5%
精検受診率	70%以上	75.5%	73.3%	74.5%
精検未把握率	10%以下	8.4%	10.9%	9.5%
精検未受診率	20%以下	16.1%	15.8%	16.0%
陽性反応適中度	1.9%以上	6.5%	5.4%	6.0%
がん発見率	0.13%以上	0.66%	0.31%	0.45%

## 男性



## 女性



## 【評価結果】

## &lt;受診率&gt;

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

## &lt;要精検率&gt;

要精検率が高くなるほど、「要精検」といわれたが実際にはがんではなかった方(偽陽性)の割合が増える可能性があり、受診者に身体的・経済的・精神的負担をかけるなど、検診の不利益が拡大する恐れがあります。また、受診者特性の変化により要精検率が高くなる場合もあります。

## &lt;精検未把握率&gt;

精検未把握率が許容値達成まであと一歩です。自治体が行う対策型検診として、事業評価のために『要精検』となった方々のその後の状況把握を進めましょう。

## 【羽村市】子宮頸がん検診 平成26年度プロセス指標等一覧シート

## &lt;国の指針に基づく子宮頸がん検診の実施状況&gt;

対象年齢(20歳以上:隔年)	している
検査方法(細胞診)	している

## &lt;住民の検診受診状況&gt;

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口		22,718	
【東京都調査による対象者率(市町村部):67.1%】			
実際の受診者数		1,526	

## &lt;国の指針に基づくもの以外の実施状況&gt;

対象年齢以外の実施	していない
左記以外の検査の実施	していない

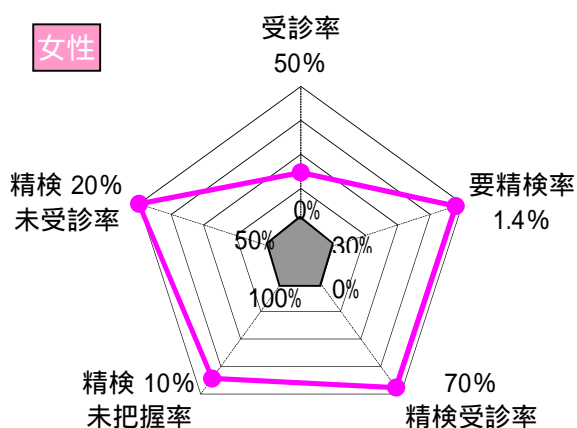
## &lt;区市町村の受診率向上(精検含む)体制&gt;

対象者の名簿を作成して台帳管理	していない
個別に受診勧奨	していない
過去3年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

## &lt;がん検診の質を評価する指標(プロセス指標)&gt;

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%		18.3%	
要精検率	1.4%以下		2.9%	
精検受診率	70%以上		65.9%	
精検未把握率	10%以下		22.7%	
精検未受診率	20%以下		11.4%	
陽性反応適中度	4.0%以上		4.5%	
がん発見率	0.05%以上		0.13%	

## 【評価結果】



## &lt;受診率&gt;

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

## &lt;要精検率&gt;

要精検率が高くなるほど、「要精検」といわれたが実際にはがんではなかった方(偽陽性)の割合が増える可能性があり、受診者に身体的・経済的・精神的負担をかけるなど、検診の不利益が拡大する恐れがあります。また、受診者特性の変化により要精検率が高くなる場合もあります。

## &lt;精検受診率&gt;

まずは許容値以上となるように、精検受診勧奨を行ってください。

## &lt;精検未把握率&gt;

高めの精検未把握率です。自治体が行う対策型検診として、事業評価のために『要精検』となった方々のその後の状況把握が必要です。

## 【羽村市】乳がん検診 平成26年度プロセス指標等一覧シート

## &lt;国の指針に基づく乳がん検診の実施状況&gt;

対象年齢(40歳以上:隔年)	している
検査方法(視触診及びマンモグラフィ)	している

## &lt;住民の検診受診状況&gt;

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口		16,465	
【東京都調査による対象者率(市町村部):73.1%】			
実際の受診者数		1,243	

## &lt;国の指針に基づくもの以外の実施状況&gt;

対象年齢以外の実施	していない
左記以外の検査の実施	していない

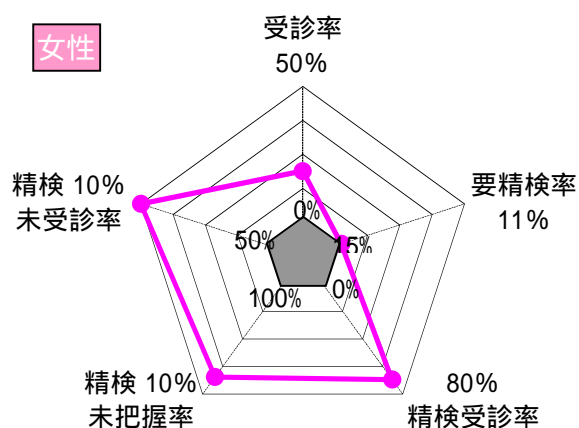
## &lt;区市町村の受診率向上(精検含む)体制&gt;

対象者の名簿を作成して台帳管理	していない
個別に受診勧奨	していない
過去3年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

## &lt;がん検診の質を評価する指標(プロセス指標)&gt;

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%		18.9%	
要精検率	11%以下		14.8%	
精検受診率	80%以上		69.6%	
精検未把握率	10%以下		23.9%	
精検未受診率	10%以下		6.5%	
陽性反応適中度	2.5%以上		5.4%	
がん発見率	0.23%以上		0.80%	

## 【評価結果】



## &lt;受診率&gt;

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

## &lt;要精検率&gt;

要精検率が高くなるほど、「要精検」といわれたが実際にはがんではなかった方(偽陽性)の割合が増える可能性があり、受診者に身体的・経済的・精神的負担をかけるなど、検診の不利益が拡大する恐れがあります。また、受診者特性の変化により要精検率が高くなる場合もあります。

## &lt;精検受診率&gt;

まずは許容値以上となるように、精検受診勧奨を行ってください

## &lt;精検未把握率&gt;

高めの精検未把握率です。自治体が行う対策型検診として、事業評価のために『要精検』となった方々のその後の状況把握が必要です。